

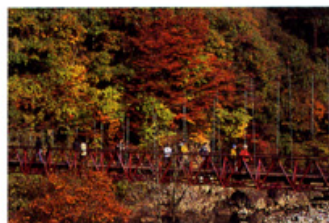
神秘なまでに青い色をたたえる清流玉川と山々の造形美が広がる抱返り溪谷。抱返り神社から回顧の滝まで徒歩で約30分。溪流沿いに続く道は比較的起伏も少なく、なだらか。気軽に散策が楽しめるコースです。

所要時間(片道)

- 抱返神社↔回顧の滝(1.5km)
徒歩で30分
- 角館駅↔抱返神社(8km)
車で15分
- 角館駅↔夏瀬(20km)
車で30分
- 神代駅↔抱返神社(3km)
車で5分
- 田沢湖駅↔夏瀬(20km)
車で30分
- 田沢湖駅↔抱返神社(20km)
車で20分



誓願寺(せいがんじ)／両岸の岩壁が迫る深淵。その紺碧の水面を泡沫(ほうまつ)が流れる様が、寺で香をたいた時に漂う煙に似ていることからこの名があるといわれています。



神の岩橋／溪谷の入口にかかる吊橋。大正15(1926)年に完成した秋田県で最も古い吊り橋です。



巫女石(みこいし)／増水した玉川を渡ろうとして溺れかけた巫女を明神様が救ったという伝説が伝わります。



夷座の石／急流を押し留めるような巨岩の上
面は、こざ(イグサで編んだ敷物)を数枚敷く
ことができそうなほど平らになっています。

環境保全のためゴミは持ち帰るようご協力をお願いします